

Ⅱ 2024年度 会計報告

総 括

収入額は一般会計 1,243 万 2,642 円、事業特別会計は 546 万 1,819 円、合計 1,789 万 4,461 円でした。支出額は一般会計 980 万 1,621 円、事業特別会計は 546 万 1,819 円、合計 1,526 万 3,440 円となります。2023 年度支出額 1,562 万 4,404 円と比較して、36 万 964 円の減となりました。2025 年度への繰越金は 263 万 1,021 円となりました。

1. 預金及び出資金報告

預金については、取り崩しは実施しませんでした。出資金の増減はありません。

2 一般会計について

(1) 収 入

- ① 組合員費全体では、738 万 7,940 円となりました。昨年度決算比 1 万 1,240 円の減でした。
- ② 一般組合員費は、昨年度決算比 2 万 6,240 円の減でした。
- ③ 特別組合員費は、昨年度決算比 1 万 5 千円の増、加入人数は 16 名でした。
- ④ 特区連交付金は、昨年度決算比 460 円の減でした。
- ⑤ 第 2 ブロック交付金は、昨年度決算比 5 万円の増でした。
- ⑥ 繰入金は、取り崩しを行わなかったため 0 円となりました。

(2) 支 出

- ① 特区連組合費は、昨年度から一般・特別組合員とも同額の組合費を納付することとなりました。このため昨年度決算比 5 万 1,510 円の増でした。
特区連組合費 8 月～1 月 78,010 円 2 月～7 月 75,280 円
特区連強化負担金 8～1 月 129,350 円 2～7 月 126,720 円
- ② 機関運営費は、定期大会資料をホームページで掲載するなどの見直しを図ったことで昨年度比 2 万 9,624 円の減となりました。
- ③ 交付金は、分会、職場委員会、女性部の交付金額を見直したことから、昨年度決算比 3 万 2,400 円の減となりました。
- ④ 事務諸費は、印刷物の経費支出および物価高騰があり昨年度決算比 13 万 9,935 円の増となりました。
- ⑤ 組織費は、メーデー参加者が少なかったことから昨年度決算比 14 万 8,086 円減でした。

- ⑥ 教育宣伝費は、機関紙購入の見直しを図り、昨年度決算比 6 万 6,474 円の増でした。
- ⑦ 共闘渉外費は、慶弔関係の支出増により昨年度決算比 2 万 7,500 円の増となっています。

2 事業特別会計について

(1) 収 入

- ① 都区職員共済会へは、組合員数に応じた掛金を毎月納付し、組合員の慶弔給付金に活用されています。昨年度決算比 1,800 円の減でした
- ② 手数料は、商品取扱の減少により、昨年度決算比 1 万 3,303 円の減でした。
- ③ 繰入金は、一般会計から事業特別会計の運営資金として繰入れするものです。昨年度決算比 14 万 7,186 円の減となりました。

(2) 支 出

- ① 事業費は、組合員の義務教育終了・慶弔等による給付が増加したため、昨年度決算比 12 万 3,760 円の増となりました。
- ② 職員費は、書記が 4 月から短時間勤務に変更したことに伴い、昨年度決算比 28 万 4,269 円の減となりました。